

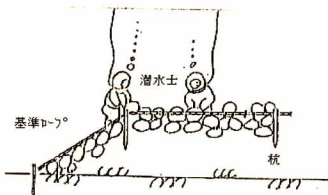
平良港防波堤築造工事において水中バックホウを採用

● 施策の概要及び効果

水中での基礎石等は、潜水士による人力施工が一般的です。当該工事施工箇所は透明度の高い海域のため水中バックホウを採用して基礎石等の機械化施工を実施したことにより、約12百万円（約2%）のコスト縮減が図られ、併せて工期短縮にも寄与しました。

● イメージ図

【人力施工（従来）】



【機械化施工】

